

(様式2)

平成 27 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400869	
法人名	株式会社ユニマツリタイアメント・コミュニティ	
事業所名	三条ケアセンターそよ風	
所在地	新潟県三条市島田2-4-3	
自己評価作成日	平成27年12月31日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaizokensaku.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoCd=1570400869-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会
所在地	新潟県三条市東三條1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)
訪問調査日	平成28年2月12日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

三条ケアセンターそよ風は平成16年6月に開所しました。1階はデイサービス、2階は2ユニットのグループホームから成り、1ユニット各9名ずつのご利用者の方が入居されています。島田地区の住宅街にあり、地域の皆様からはいつも温かい支援を頂いており、私たち職員もそれを励みに日々ご利用者の方々との触れ合いを大切にしながら毎日を共に送っております。毎月の茶話会では一緒におやつや、季節感溢れるデコレーションを作ったり、良きお話し相手になって頂き、ご利用者の方々の満面の笑顔を引き出してもらっています。また避難訓練ではご利用者役を担って頂いたり、センター周辺の草取りなどへも積極的に参加して頂いております。運営推進会議やご家族から寄せられた意見や要望へは迅速に対応し、ご利用者様の生活の質を高められる様努めております。また各委員会の機能向上を目指し、テーマに沿った研修を開催し、職員の方向性を確認し合っています。今、大きな社会問題となっている、高齢者への拘束、虐待や法令遵守に対しては特に高い意識を持って取り組んでいます。認知症になっても安心して、安全に暮らせる環境作りをハード・ソフト両面からお手伝いさせてもらっています。個々のご利用者が保持しておられる能力を最大限に活かし、今後でもできるだけそれらを維持出来る様に、適切にアセスメントを行い、ケアプランへも反映しております。ご家族、主治医、訪問看護師とも連携を強め、ご利用者様の身体状況に適切な対応を心がけています。その人がその人らしい暮らしを送れる様、個々のスタッフが微力を結集し支援させて頂いております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

平成16年に開設され、12年目を迎えている。多数の介護サービス事業所を全国展開している株式会社運営母体であり、マニュアル整備や研修体制が充実している。デイサービスが併設されており、災害対策や研修、各種委員会、行事等で連携して運営されており、また利用者・職員も頻りに交流し互いに良い刺激を受けている。

地域密着型サービスの事業所として、地域との交流を大切にしており、周年祭や納涼祭を開催し、地域の方々を招いて交流している。ホームを開放し数年前から継続して毎月行っている「地域お茶のみ会」は回を重ねて80回を超え、毎回、地域の方十数名の参加があり利用者・職員とは顔馴染みになっており、地域の馴染みの行事になっている。「地域お茶のみ会」等を通じて馴染みになった方が草刈りを手伝ってくれたり、散歩の際に挨拶や会話を交わすなど、日常的な交流も行われている。グループホーム新聞を毎月発行し、回覧版にのせたり「地域お茶のみ会」参加者に配布し、ホームの様子を知らせるとともに、認知症についての解説記事なども掲載し、認知症への理解を深めて頂けるよう、情報発信を行っている。近隣保育園との交流も行っている。様々な取り組みを通じて地域の馴染みとなっており、また交流の輪も広がってきていて地域とは良好な関係が築かれている。

職員は、皆で話し合い作成したスローガンのもと、笑顔とぬくもりを大切に利用者には家族のように接し、利用者が笑顔で元気よく、安心して過ごせるようケアにあたっている。利用者に日々楽しい時間を過ごしてもらえるよう空いている時間が少なくなるような工夫も行っている。「介護のプロ」としての意識も高く、日頃から最適なケアを心がけ、また業務改善の提案なども活発に行われている。利用者・家族への対応が良く、職員間の連絡も行き届いており、職員の質について家族から良い評価を得ている。

利用者は、家庭的な雰囲気の中、職員の温かい支援のもと、家事など日常的な仕事を出来る範囲で行ったり、絵や歌など得意分野を活かしたレクレーションを楽しみながら生き生きとして日々を送っている。また、「地域お茶のみ会」や納涼祭、保育園の訪問等を通じて地域の方々とのふれあいを楽しんだり、利用者に楽しんでもらえるよう職員が工夫を凝らして開催している季節行事を楽しんだり、外出行事に出かけるなど良い刺激も受けながら生活している。

利用者、家族共に安心して笑顔で日々を送れるよう、全職員が高い意識を持ち、チームワーク良く一生懸命に支援に取り組んでいる事業所である。